

■ 防火地域、準防火地域の変遷

年 度	防火地域、準防火地域の指定・変更関連事項	指定面積（約ha）
昭和34年 3月 (1959年)	用途地域の変更に際して、阪急宝塚線各駅周辺の蛍池地区ほか6地区に準防火地域を指定	防火地域 — 準防火地域 168.60
昭和39年 4月 (1964年)	蛍池駅、豊中駅、服部駅周辺の商業施設の集中している地区に新たに防火地域を指定	防火地域 8.76 準防火地域 159.84
昭和40年 1月 (1965年)	岡町駅、庄内駅周辺の商業施設の集中している地区に新たに防火地域を指定	防火地域 26.15 準防火地域 142.45
昭和43年 5月 (1968年)	蛍池駅、曾根駅周辺の商業施設の集中している地区に防火地域を指定	防火地域 27.28 準防火地域 141.49
昭和48年10月 (1973年)	新しい用途地域の指定に伴って、全市的な見直しを行う	防火地域 69.2 準防火地域 117.2
平成 5年 3月 (1993年)	蛍池駅西地区市街地再開発事業に伴う用途地域の変更にあわせて見直し	防火地域 70.4 準防火地域 116.3
平成 6年 3月 (1994年)	豊中駅西口地区市街地再開発事業に伴う用途地域の変更にあわせて見直し	防火地域 70.8 準防火地域 115.9
平成 7年10月 (1995年)	新しい用途地域の指定に伴って、全市的な見直しを行い、都市防災上の観点から国道176号、大阪中央環状線、大阪南池田線、豊中吹田線や阪急宝塚線等の広域幹線軸の沿道、沿線に追加	防火地域 76.7 準防火地域 279.0
平成 8年 7月 (1996年)	野田土地区画整理事業に伴って、新たに防火地域を指定	防火地域 82.3 準防火地域 279.0
平成16年12月 (2004年)	都市計画区域の広域化に伴う名称変更	防火地域 82.3 準防火地域 279.0
平成29年3月 (2017年)	新千里東町近隣センター地区第一種市街地再開発事業に伴う用途地域の変更にあわせて見直し	防火地域 82.3 準防火地域 279.9